



II.まなびと共生



● 小学校費

1億8,002.4万円

《担当： 教育総務 課 学校教育 係 》

町内6校を運営するための経費です。主なものとして町費負担による教員、学校司書、用務員を配置します。また、上野小、大塚小、市川小、市川南小、六郷小に特別支援教育支援員を配置します。

◆主な経費

・ 学校医、各種講師への報酬	580.7 万円
・ 町単教員、学校司書、用務員、特別支援教育支援員配置	1億100.1 万円
・ 教材用備品、図書購入費用など	286.4 万円
・ 学校運営の負担金、学校行事等補助金	44.6 万円
・ 就学援助費	324.1 万円
・ 学校運営のための経費	6,666.5 万円

●財源内訳●

国	8.0 万円 (1 %)
県	93.3 万円 (1 %)
町	1億8,001.7 万円 (97 %)
他	ふるさと納税寄付金, 学校施設使用料 34.5 万円 (1 %)

● 中学校費

1億1,404.3万円

《担当： 教育総務 課 学校教育 係 》

町内4校を運営するための経費です。主なものとして町費負担による教員、学校司書、用務員を配置します。

◆主な経費

・ 学校医、各種講師への報酬	399.5 万円
・ 町単教員、学校司書、用務員の配置	3,633.8 万円
・ 教材用備品、図書購入費用など	140.4 万円
・ 学校運営の負担金、学校行事等補助金	126.6 万円
・ 就学援助費	120.1 万円
・ 学校運営のための経費	6,983.9 万円

●財源内訳●

国	19.5 万円 (1 %)
町	1億1,343.8 万円 (98 %)
他	ふるさと納税寄付金, 学校施設使用料 41.0 万円 (1 %)

● 外国人通訳支援員配置事業

66.3万円

《担当： 教育総務 課 学校教育 係 》

町内在学の外国籍児童の増加により、日本語の理解が難しい児童及び保護者との連携を図るため、ポルトガル語が話せる通訳支援員を配置します。

◆主な経費

・ 外国人通訳支援員報酬	66.3 万円
--------------	---------

●財源内訳●

町	66.3 万円 (100 %)
---	-------------------

● **スクールバスの運行 等**

643.0 万円

《担当： **教育総務 課** **学校教育 係** 》

下九一色地区、大木・法師倉地区、山保地区の学校統廃合等に係り、児童・生徒の安全な通学を確保するため、三珠地区・市川南小中・市川中スクールバスを運行します。

◆ **主な経費**

・ 報酬、運転委託料など	491.2 万円
・ 燃料費、修繕費など	151.8 万円

● **財源内訳** ●

町 643.0 万円 (100 %)

● **町民大塚プールろ過機改修事業**

520.0 万円

《担当： **生涯学習 課** **生涯スポーツ 係** 》

大塚プールを安心安全のご利用していただくため、老朽化している、ろ過機の改修工事を行います。

◆ **主な経費**

・ 町民大塚プールろ過機改修工事	520.0 万円
------------------	----------

● **財源内訳** ●

他 過疎対策事業債
520.0 万円 (100 %)

● **アスクテクニカ総合グラウンド(市川大門総合グラウンド)高圧設備改修事業**

170.0 万円

《担当： **生涯学習 課** **生涯スポーツ 係** 》

生涯スポーツの拠点として、また、神明の花火大会の会場としても町内外の方にご利用いただいております、安全な施設となるよう高圧設備の改修工事を行います。

◆ **主な経費**

・ アスクテクニカ総合グラウンド(市川大門総合グラウンド)高圧設備改修事業	170.0 万円
---------------------------------------	----------

● **財源内訳** ●

他 過疎対策事業債
170.0 万円 (100 %)